

2025年度 電子情報通信学会東北支部 事業実施状況

1. 講演会

No.	開催日	会場	演題・講師	参加
1	2025/6/24	岩手県立大学	「ソフトウェア設計実践論 エンジニア別役割と開発手法の実際」 佐々木 悠亮 氏 (エクシオグループ株式会社)	40名
2 3	2025/7/2	東北大学	「IOWN で実現する新しいコンピューティング基盤のすがた」 金丸 朗 氏 (NTT ソフトウェアイノベーションセンタ) 「総務省が進める情報通信施策について」 小笠原 康一郎 氏 (総務省 東北総合通信局)	約 200名
4	2025/7/3	岩手大学 *ハイブリッド	第3回 Iwate University Wireless Series (iWi) 「マイクロ波を用いた遠隔給電技術の紹介」 三友 敏也 氏 (株式会社東芝総合研究所 インフラシステムR & Dセンター)	わが社 84名 わらの 88名 計 172名
5	2025/7/10	日本大学	「液晶を用いた高周波機能デバイスの研究」 九鬼 孝夫 氏 (国土館大学)	77名
6	2025/8/8	東北工業大学 *ハイブリッド	IT 技術者をめざす人のパネルディスカッション-3 「昭和のサラリーマンと令和の学生」 (パネリスト) 一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会会長 阿部 嘉男 氏 一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会 事務局長 九萬原 敏己 氏 株式会社 アルファビジョン 顧問 大森 清視 氏 東北工業大学の学生 3名	28名
7	2025/10/16	弘前大学	「岩木健康ビッグデータを中心とした超多項目データ解析」 玉田 嘉紀 氏 (弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター) 共催：弘前大学理工学部電子情報工学科 協賛：IEEE 仙台支部	70名
8	2025/10/31	弘前大学	「画像基盤モデルの基本と医用画像処理への応用」 小田 昌宏 氏 (名古屋大学情報基盤センター) 共催：弘前大学理工学部電子情報工学科 協賛：IEEE 仙台支部	63名
9	2025/11/21	岩手大学 *ハイブリッド	第4回 Iwate University Wireless Series (i2Wi) 「ミリ波を用いた電波センシングの事例紹介とその評価手法」 鈴木 友貴 氏 (アルプスアルパイン株式会社 S&C2 技術部) 共催：岩手大学理工学部電気電子・情報通信コース	わが社 87名 わらの 89名 計 176名
10	2025/11/28	弘前大学	「AIとIoTによる社会課題解決への挑戦：医療・福祉・環境・半導体設計」 蜂屋 孝太郎 氏 (帝京平成大学大学院 情報科学研究科) 共催：弘前大学理工学部電子情報工学科 協賛：IEEE 仙台支部	71名
11	2025/12/4	八戸工業大学	「マイクロ波工学の歩み」 鋤野 秀三 (郡山女子大学非常勤講師・元日本大学工学部) 共催：八戸工業大学工学部	30名

12	2025/12/10	八戸工業大学	「医療現場で生じる電磁環境問題について」 石田 開 氏（湘南工科大学 工学部 人間環境学科） 共催：八戸工業大学工学部	25名
13	2025/12/12	秋田大学	「レーザと空中超音波を用いた社会インフラの非接触計測」 清水 鏡介 氏（愛媛大学 大学院理工学研究科） 共催：秋田大学大学院理工学研究科	18名
14	2026/1/30	秋田大学	「見えない“磁気”を見る技術：量子スピンセンサが拓く未来の医療と社会」 大兼 幹彦（東北大学 大学院工学研究科） 共催：秋田大学大学院理工学研究科	32名
15	2026/2/20	東北工業大学 *ハブグリッド	IT 技術者をめざす人のパネルディスカッション-4 「入社までに身につけておいて欲しい技術」 (パネリスト) 株式会社エスクルー 鈴木 歩 氏 株式会社ビッツ 只野 寿和 氏 システムニコル株式会社 宗像 喬 氏 東北工業大学の学生 3名 主催：電子情報通信学会東北支部、宮城県情報サービス産業協会、 東北工業大学松田研究室	
16	2026/3/5	東北大学	「シリコンフォトニクスの現在地と将来」 山田 浩治 氏（産業技術総合研究所）	42名

2. 見学会

実施なし

3. 電気関係学会東北支部連合大会

開催日	主幹校	内容	発表件数
2025/9/2-3	会津大学 (現地開催)	一般講演（Student Session、企画セッション含む）、 特別講演会、ランチョンセミナー、展示会 等	165件

4. 選奨

(1) 学生優秀論文賞（2名）

電気関係学会連合大会東北支部の発表の中から、優秀な論文発表を発表者数の10%以内を基準に表彰

授賞者氏名	所属	論文タイトル
柳澤 太一	東北学院大学	ドローンによるスマート養殖施設向け自律給餌支援機構の設計
宮崎 真治	東北大学	プランクトン画像セグメンテーションのための疑似群集画像作成手法の検討

(2) 優秀学生表彰（22名）

東北地域の大学・高専の成績優秀者等を表彰

受賞者	所属	受賞者	所属
渥美 航	仙台高等専門学校	佐藤 健人	東北学院大学
阿部 琉輝亜	東北工業大学	澤田 紘希	東北大学
五十嵐 拓	会津大学	神保 駿	東北文化学園大学
猪狩 浩葵	福島工業高等専門学校	関下 哩駆	八戸工業高等専門学校
遠田 知輝	秋田県立大学	高橋 柊真	鶴岡工業高等専門学校
小山田 智典	一関工業高等専門学校	新山 耀彩	八戸工業大学
草刈 颯太	弘前大学	根守 晃平	秋田工業高等専門学校
國分 結里愛	医療創生大学	前田 晃杜	日本大学
今野 嘉乃	山形大学	吉岡 颯太郎	岩手大学
佐藤 慧一	秋田大学	吉田 侑珠	東北大学
渥美 航	仙台高等専門学校	佐藤 健人	東北学院大学

*平成 21 年 10 月に仙台電波高専と宮城高専の高度化再編により設置

(3) 優秀学生発表表彰 (2 名)

東北地区若手研究者研究発表会の発表の中から、優秀な論文発表を発表者数の 10%以下を基準に表彰

受賞者氏名	所属	論文タイトル
目黒 美実也	秋田大学	高性能化と持続的生産を両立する使用済みリチウムイオン電池電極材料の再生
山本 朔叶	東北学院大学	背景除去を目的とした横顔角度推定手法の検討

(4) 学生学会活動貢献賞 (1 名)

電子情報通信学会活動への自主的かつ積極的な運営参加によって、東北支部事業の活性化および電子工学及び情報通信の発展に貢献した学生を表彰

受賞者	所属	授賞事由
日野原 光二	東北大学	【貢献賞】 他支部と連携した交流活動の促進と学生ブランチ活動の認知度向上にかかる貢献

(5) 感謝状贈呈

① 東北地区若手研究者研究発表会においてセッションチェアとして貢献した学生に贈呈 (17 名)

贈呈者氏名	所属	贈呈者氏名	所属
阿部 航汰	東北工業大学	加藤 花菜	日本大学
阿部 琉輝亜	東北工業大学	佐藤 蒼史郎	東北工業大学
荒木 峻我	東北学院大学	佐藤 有美	山形大学
安藤 颯太	日本大学	須賀 文哉	東北大学
石山 夕暉	岩手大学	仲澤 拓矢	東北学院大学
伊東 宏樹	東北工業大学	平柳 賢耀	岩手大学
大倉 侑季	東北大学	丸子 兼成	東北学院大学
尾形 海	東北大学	山本 朔叶	東北学院大学
勝浦 陽菜	山形大学		

② 学生主体の活動の広報に協力し学術交流の活性化へ多大な貢献をした学生に贈呈

該当者なし

③ 功労感謝状：支部運営委員会の構成員を長きにわたり務め、かつ同一職としての責務を十分に果たした者に贈呈

該当者なし

5. 教育事業

No.	開催日	場所	内容	参加者数
1	2025/7/20	東北大学 川内北キャンパス 講義棟	<p>学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ 2025（第 19 回）【共催】 https://www.science-day.com/</p> <p>主催：特定非営利活動法人 natural science 共催：東北大学、産業技術総合研究所東北センター、仙台市教育委員会、応用物理学会東北支部、<u>電子情報通信学会東北支部</u> 他 協賛：(株)ユーメディア、みやぎ産業科学振興基金 他 後援：文部科学省、宮城県、仙台市、宮城県教育委員会 他</p> <p>出展プログラム数：合計 117 プログラム （講座プログラム型：37，体験ブース型：71，学都「仙台・宮城」サイエンスマップ～光編～実物展示ブース9）</p> <p>サイエンスデイ Award 賞創設数：71</p>	10,638 人
2 3	2025/8/6-7 2025/10/14-15	東北大学大学院 工学研究科 創造工学センター および サイエンスキャンパス ホール	<p>「第 23 回夏休み子ども科学キャンパス」(8/6,7)【共催】 「第 18 回秋休み子ども科学キャンパス」(10/14,15)【共催】</p> <p><テーマ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・(やわらかな) ロボットからくりを作ってみよう ・偏光を学んで色が変化するステンドグラスを作ろう ・上手に冷やしま Show!! ・いろいろな材料を組み合わせで自分だけのスーパーボールやキーホルダーをつくってみよう ・建築をつくるコンクリートってどんなもの？ ・自分で作成した 3D データからオリジナル BOX をつくろう <p>対象：仙台市内の小学校 6 年生 主催：東北大学、仙台市教育委員会 共催：<u>電子情報通信学会東北支部</u>、日本機械学会東北支部 日本金属学会東北支部 他 協賛・後援：青葉工学振興会、建設工学研究振興会、情報処理学会東北支部、応用物理学会東北支部 他 協力：特定非営利活動法人 natural science</p>	<p>仙台市内の 小学 6 年生 308 名</p> <p>サポートスタッフ 111 名</p>

6. その他事業

No.	開催日	場所	内容	参加者数
1	2025/4/14	東北大学 電子情報システム・応物系 1号館2階 大会議室	講演会「AI-Native Networks: Revolutionizing 6G Performance, Security, and Efficiency」【共催】 Prof. YangHan Lee (Tamkang University) 主催：東北大学伝送工学研究会 共催：電子情報通信学会東北支部	22名
2	2025/6/12	せんだい メディア テーク	ICTフェア in 東北 2025 DXで魅惑ある街づくりを ～通信技術が支える自動運転の現在地を知る～ 【後援】 主催：総務省東北総合通信局 共催：東北情報通信懇談会、情報通信月間推進協議会、東北電気通信協会の、東北地方非常通信協議会、電波利用推進東北フォーラム、東北5G デジタル変革推進フォーラム 後援：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、国立研究開発法人情報通信研究機構、東北経済連合会、電子情報通信学会東北支部	展示の部 427名 セミナーの部 232名 (オンライン参加 107名を含む)
3	2025/10/11	東北大学 電気通信 研究所	東北大学電気通信研究所一般公開 2025 【後援】 主催：東北大学電気通信研究所 後援：応用物理学会東北支部・情報処理学会東北支部・電気学会東北支部・電子情報通信学会東北支部・日本音響学会東北支部・仙台市教育委員会・多賀城市教育委員会・富谷市教育委員会・名取市教育委員会 協賛：ヒューマンインターフェース学会、日本バーチャルリアリティ学会	1,259名
4	2025/11/18	東北大学 電子情報システム・応物系 1号館2階 大会議室	東北大学電気通信研究所 伝送工学研究会特別講演会【共催】 <特別講演 1> 「任意数 1次元直交ビーム切替回路の数値設計とミリ波 2次元回路への応用」 廣川 二郎 氏 (東京科学大学) <特別講演 2> 「生成 AIを活用した電波伝搬推定における機械学習アプローチと損失関数設計の役割」 廣瀬 幸 氏 (九州工業大学) 主催：東北大学電気通信研究所伝送工学研究会 共催：EMC 仙台ゼミナル, IEEE EMC-S Sendai Chapter, 電子情報通信学会東北支部	35名
5	2026/2/18	TKP 仙台青葉通 カンファレンス センター	電波利用推進セミナー in 仙台 - Beyond5G/6G 時代に向けた NTN (非地上系ネットワーク) の最前線と社会実装 - 【後援】 主催：東北総合通信局・電波利用推進東北フォーラム・東北情報通信懇談会・東北電気通信協会の 後援：東北経済連合会、電子情報通信学会東北支部	

7. 東北学生連合会・東北大学学生ランチ活動

No.	開催日	場所	内容	参加者数
1	2025/9/9,10	岡山大学 津島キャンパス	<p>IEICE 学生連合会</p> <p>※ソサエティ大会 2026@岡山大学と同時開催、中国支部学生会との共同運営</p> <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・IEICE 学生ランチの発足理由や理念・活動の紹介し今後の活動参加を促進 ・簡易的な研究発表による学生同士の技術知見交流、コミュニティ拡大の場を提供 ・アカデミアとビジネスの分岐に迷う学生の将来像を具体化 <p><実施内容></p> <p>9/9 研究発表会による交流</p> <p>9/10 東北大学 橋田助教による講演（博士進学検討者向け）</p>	<p>11名 (一般参加8名)</p> <p>※東北大のほか、岡山理科大・北海道大・徳島大からも参加</p>
2	2026/3/9	九州産業大学	<p>2026年 IEICE 学生会交流イベント@総合大会</p> <p>※九州支部と共同運営、大会企画「Globalnet Workshop」との連動</p> <p><参加対象></p> <p>九州支部 IEICE SB, 学生会に所属する全学生 IEICE 内の全学生（総合大会参加者が主な対象）</p> <p><目的></p> <p>IEICE 内でも最大規模となる総合大会の場を借りることで、支部を超えた学生交流の場所を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IEICE Student Branch(SB)の発足理由や理念・活動を紹介し、SBという組織の認知と今後の活動の参加を促進 ・簡易的な研究発表による学生同士の技術知見交流・コミュニティ拡大の場の提供 ・他の支部が行っている学生活動や組織体制など、所属支部内では知りえない知見を持ち帰る。 <p>→ 今後の学生活動・ランチの運営等への活用を想定</p> <p><実施内容></p> <p>AM ブランチ活動・学生会の趣旨・活動紹介 研究発表・紹介（6名）</p> <p>PM Global net Workshop ポスターセッションにて活動紹介</p>	<p>10名</p> <p>※東北大のほか、九州工大・福岡大・明治大・室蘭工大の学生が参加</p>

8. 支部運営委員会

第1回：2025年6月17日

(ハイブリッド形式、現地会場：岩手大学)

第2回：2025年12月16日

(ハイブリッド形式、現地会場：東北大学電気通信研究所)

9. 支部事業活性化WG活動

第1回討論会：2025年6月17日（ハイブリッド形式，現地会場：岩手大学）

第2回討論会：2025年12月16日（ハイブリッド形式，現地会場：東北大学電気通信研究所）

10. 支部幹事会

オンライン及び集合形式で開催

①4/24、②5/27、③6/9、④8/4、⑤10/3、⑥10/27、⑦11/7、⑧12/5、⑨1/20、⑩3/6

そのほか、随時メール・Slack上で審議・検討事項を議論